のりもの
アルバム
私鉄特急・急行100点
久里浜　快特　3A
写真＝広田尚敬
講談社
ゴールデンブック
2

小田急 ロマンスカー

1

新宿と箱根湯本をむすぶ特急「はこね」です。「はこね」は，昭和25年につけられたなつかしい愛称で，小田急の代表といえるものです。7000系のＬＳＥ車とＮＳＥ車がつかわれ，11両編成ではしります。最新形車両。新宿↔箱根湯本(88.6km　1時間25分　13往復)

小田急 ロマンスカー

3

新宿と小田原・箱根湯本などをむすぶロマンスカー「あしがら」。うんてん席が2かいにあり，その下は，てんぼう席になっている3100系のＮＳＥ車やＬＳＥ車がつかわれています。夜の下り列車は町田行きがおおく，通勤客に人気があります。下り17本，上り14本。

2

小田急 ロマンスカー

特急「えのしま」は，東京の新宿と片瀬江ノ島をむすぶ小田急のロマンスカーのひとつです。ながれるようなうつくしいすがたが人気をあつめています。7000系ＬＳＥ車と3100系ＮＳＥ車などがつかわれています。新宿↔片瀬江ノ島（59.9km　1時間4分　8往復）

4

小田急 ロマンスカー

新宿と小田原をむすぶロマンスカー「さがみ」です。向ヶ丘遊園・本厚木・新松田のとちゅう駅にも停車するので，行楽客や買いもの客などにりようされています。一度のってみたいですね。新宿↔小田原（82.5km　1時間15分　下り７本，上り８本。）

小田急 あさぎり

新宿と御殿場をむすぶ特急です。松田から国鉄の御殿場線にのりいれています。「あさぎり」の愛称は昭和34年につけられ，いまの3000系ＳＥ車５両編成になったのは昭和43年です。定員制で連絡急行券がひつようです。新宿↔御殿場（97.1km　1時間34分）

5

小田急 8000系

8000系は，小田急のあたらしい急行用として，昭和58年の春からかつやくしています。うんてん席のまどガラスが，ひろくなりましたので，これまでの電車とすぐ見わけがつきます。６両編成で小田急のぜんぶの線区ではしります。

7

6

新宿と小田原・箱根湯本・片瀬江ノ島などをむすぶ急行電車です。クリーム色の車体にあおい横線，大きな下がり目のようなかおでしたしまれています。6両，8両，10両編成があり，15分おきにうんてんされています。

小田急 9000系

8

小田急の急行は，ほとんどが相模大野で，小田原・箱根湯本方面と，藤沢・片瀬江ノ島方面の二つにわかれます。2400系は，両側にひらくとびらを三つもった車両で，昭和34年につくられました。

小田急 2400系

西武 レッドアロー

東京の池袋と埼玉の飯能をむすぶ，特急レッドアロー号の「むさし」です。「ちちぶ」とともに西武鉄道のエースとして大かつやくしています。あざやかな赤いおびのはいったきれいな車体です。5000系6両編成。池袋↔飯能(43.7km　41分)

9

西武 101系

池袋と西武秩父をむすぶ，西武池袋線・秩父線をはしっている急行です。101系は，秩父方面のきゅうなさか道をはしりぬくために，ほかの車両よりも力のつよいモーターがついています。8両，10両編成。昭和44年うまれ。池袋↔西武秩父(76.8km)

11

10 西武 レッドアロー

池袋と秩父をむすぶ特急のレッドアロー号です。西武線が秩父までのびた昭和44年にはしりはじめました。この5000系の座席は，背もたれのかくどが，かえられるので，らくにすわれます。6両編成。池袋↔西武秩父(76.8km　1時間22分)

12 西武 701系

新宿と新所沢・本川越をむすぶ西武新宿線の急行です。通勤・通学に，たくさんの人がりようしています。黄色い101系よりも，すこしふるい車両ですが，黄色にぬりかえられ，この色の電車は見られなくなりました。西武新宿↔新所沢・本川越(31.7km，47.6km)

西武 401系

新宿↔新所沢・本川越をむすぶ西武新宿線の準急です。この401系は，411系をつくりかえて，きかいをあたらしくしたり，れいぼうそうちなどをつけたりしたものです。6両，8両，10両編成でかつやくしています。西武新宿↔本川越（47.6km）

13

京王 6000系

新宿と京王八王子をむすぶ特急ですが，休日は，高尾山などへでかける人のために，新宿から高尾山口まではしります。この6000系は，京王帝都では，はじめての両側にひらくとびらを四つもった車両です。新宿↔京王八王子・高尾山口（37.9km，44.7km）

15

14

京王 3000系

渋谷と吉祥寺をむすぶ井の頭線の急行です。通勤・通学のたいせつな足として，たくさんの人が，りようしています。めずらしい色の車体ですね。昭和37年につくられて，5両編成ではしっています。とちゅうの停車駅は四つ。渋谷↔吉祥寺(12.8km　17分)

16

京王 5000系

昭和38年からつくられた車両で，うつくしくまとめられたスタイルは人気があります。6000系がふえるとともに，特急や急行でかつやくするすがたも見られなくなってきましたが，行楽シーズンの特急や競馬場急行などの臨時電車につかわれています。

東武DRCデラックスロマンスカー

東京の浅草と栃木県の日光をむすぶ特急のデラックスロマンスカー「けごん」です。まえにぐっとつきだして，ライトをたてにならべた，ちからづよいかお，いかにもはやくはしれそうです。ＤＲＣ1720系６両編成で７往復。東武浅草↔東武日光（135.5km　１時間41分）

17

東武りょうもう

浅草と群馬県の赤城・栃木県葛生をむすぶ急行。「赤城急行」ともよばれてしたしまれています。1800系の車内はとてもりっぱで，座席は，向きのかわる回転クロスシート。座席指定急行です。６両編成で17往復。東武浅草↔赤城（115.0km　１時間59分）

19

18 東武DRC デラックスロマンスカー

浅草と日光のおくの鬼怒川温泉・鬼怒川公園をむすぶデラックスロマンスカー「きぬ」です。鬼怒川温泉へでかける人たちなどのために、昭和23年「けごん」といっしょに生まれました。11往復。東武浅草↔鬼怒川温泉(140.8km　1時間53分)

20 東武たびじ

浅草と日光・鬼怒川をむすぶ快速急行の臨時列車です。日光東照宮や鬼怒川温泉などにでかける行楽きゃくのふえる、春や秋にだけうんてんされています。しゃしんは、7820系ですが、5700系もつかわれています。東武浅草↔東武日光(135.5km)

東武 みつみね

池袋と秩父鉄道の三峰口をむすぶ東武東上線の特急です。秩父鉄道へのりいれるのは，とちゅうの寄居からです。東武東上線で平日うんてんされる特急は，「みつみね」の１往復だけ。8000系の６両編成。池袋↔三峰口（112.9km　２時間22分）

21

東武 だいや

浅草と日光をむすぶ快速急行です。うす茶色とあずき色にぬられた6000系の車両がつかわれています。6000系は，昭和39年からつくられ，快速急行「だいや」などにつかわれています。東武浅草↔東武日光（135.5km　１時間55分）

23

22

東武 8000系

池袋と川越・寄居をむすぶ東武東上線の急行です。東上線は，特急が1往復だけなので，急行が20分おきにうんてんされています。クリーム色のおちついた車体をもつ8000系は，昭和38年に生まれました。6両編成。池袋↔川越市・寄居(31.4km，75.0km)

24

秩父鉄道 秩父路

埼玉県の熊谷と三峰口をむすぶ急行です。ライン下りでしられる長瀞や，“夜祭り”の秩父などを，えんせんのかんこうちにもつことから，「秩父路」の愛称がつけられました。全線が単線。デハ300系の車両をつかっています。熊谷↔三峰口(56.8km)

京成 3500系

25

都営地下鉄西馬込・京成上野と成田空港をむすぶ特急です。たくさんの通勤・通学きゃくにりようされています。特急料金はいりません。ステンレス車両で4両，6両，8両の編成，40分おきにうんてんされています。西馬込↔成田空港(80.9km)

京成 3200系

27

上野と成田空港のあいだを，おもにはしっています。まっ赤ないろで，ほのぼのとしたかんじのする特急です。京成では，この3200系が，さいしょの両びらきとびらの車両です。6両編成，まどぎわに長くのびたロングシート。京成上野↔成田空港(68.4km)

26 京成 スカイライナー

上野と成田空港をむすぶ特急です。おもに，海外りょこうきゃくにりようされています。いかにもスピードがでそうな，ちからづよいすがたで人気があります。ＡＥ系の６両編成で30分おきに27往復はしります。京成上野↔成田空港(68.4km　1時間)

28 京成3600系

上野や都営地下鉄西馬込から成田空港をむすぶ急行です。成田不動尊におまいりする人もたくさんりようしています。この3600系は，京成ではもっとも新しいステンレス車両で，昭和57年6月うまれです。6両編成で，3500系にくらべて，まども大きくなりました。

東急 8090系

東京の渋谷と横浜・桜木町をむすぶ急行です。東急東横線は，東京と横浜，二つの大都市のれんらくに，とてもたいせつなやくめを，はたしています。停車駅は，日比谷線とのれんらく駅中目黒ほか九つ。15分おきのうんてん。渋谷↔桜木町(26.3km 35分)

29

東急 8000系

渋谷と桜木町をむすぶ東急東横線の急行です。ふつうの車両よりも2～3m長い，20mの大型車で，片側に四つのとびらがついています。この8000系は，昭和45年からつくられて，いままでに100両以上が生まれています。8両編成。さびないステンレス車。

31

30

8090系は，東急東横線の急行用につくられた車両です。きらきらと銀色にひかるステンレスの車体と，横にまっすぐひかれた，まっ赤な線がとてもきれいです。バスのかおによくにた大きなまどもじまんのひとつ。8両編成で昭和55年生まれ。

東急 8090系

32

営団地下鉄の半蔵門と，田園都市線の長津田をむすぶ快速です。渋谷と半蔵門のあいだが地下鉄線になります。朝や夕がたのこみあう時間は12～15分，ひるは，30分おきにはしっています。8500系は昭和50年生まれ。半蔵門↔長津田(30.6km　42分)

東急 8500系

東急 7000系

渋谷と桜木町をむすぶ急行です。7000系の車両は，昭和37年日本ではじめて生まれた，ぜんぶがステンレスでできた車両です。いまも大かつやくしていますが，急行列車にはほとんどつかわれなくなってしまいました。渋谷↔桜木町(26.3km)

33

京急 1000系

都営地下鉄浅草線の押上と京浜久里浜・三浦海岸・三崎口をむすぶ特急です。赤い車体に白い線のある京急の1000系は，昭和34年から350両以上もつくられている，京浜急行を代表する人気ものです。6両，8両編成で20分おきにうんてん。押上↔三崎口(78.3km)

35

34 東京の品川と三浦半島の久里浜をむすぶ快速特急です。京浜急行でいちばんはやい電車です。600系は、昭和31年につくられた車両で，進む方向へ2人すわれる座席と，長い横がけの座席がついています。8両編成。品川↔京浜久里浜(56.8km　54分)

京急 600系

36 京浜急行の急行で，いまいちばんたくさんつかわれている形式です。赤い車体と白いかおをもつことから，“だるまさん”とよばれましたが，その後，1000系とおなじようにぬりかえられつつあります。うんてん席は大きなまどが一つ。昭和53年に生まれました。

京急 800系

京急 2000系

京浜急行でいちばんあたらしい特急用車両で，昭和57年12月生まれ。東京と横浜方面とのれんらくにかつやくをしています。昭和58年には鉄道友の会の「ブルーリボン賞」を受賞しました。京急ではじめての両びらき2とびら車。省エネタイプ。補助いすつき。

37

都営地下鉄 5000系

地下鉄浅草線の電車で，京成線と京浜急行線にのりいれています。京成線には押上から京成成田まで，京浜急行線には泉岳寺から京浜逗子までのりいれています。都営線内は各駅停車ではしりますが，京成・京浜急行線内は急行で，とまらない駅もあります。

39

38 営団地下鉄 6000系

東京の綾瀬と神奈川県の本厚木をむすぶ地下鉄千代田線の準急です。代々木上原から本厚木までは，小田急線にのりいれてはしります。昭和44年生まれの6000系，10両編成。営団地下鉄でいちばん長い距離をはしります。綾瀬↔本厚木(64.0km)

40 東京モノレール 600系

山手・京浜東北線の浜松町と羽田空港をむすぶモノレールカーです。跨座式とよばれる，レールをまたいですわるような形式をしています。600系は，昭和52年に生まれ，アルミでつくられています。7分おきにうんてん。浜松町↔羽田空港(13.0km)

41 相鉄 新6000系

横浜と海老名をむすぶ急行です。相模鉄道でたくさんつかわれている，長さ20m，片側に四つとびらがついた車両は，6000系がもとになってつくられました。新6000系は，昭和45年につくられた，れいぼうそうちつきの改良車です。横浜↔海老名(24.6km)

43 豊橋鉄道 2810系

新豊橋と三河田原・大清水をむすぶ急行です。新豊橋↔三河田原(18.0km)

44 静岡鉄道 1000系

新静岡↔新清水をむすぶ急行です。運転士1人のワンマン車。(11.0km　17分)

42 相鉄 7000系

7000系は，昭和50年からつくりはじめたアルミ車両で，相鉄を代表する車種です。アルミ車のなかまには，2100系・5100系などがあります。横浜↔海老名間をむすぶ本線と，いずみ野↔二俣川間をむすぶ，いずみ野線ではしっています。

45 長野電鉄 2000系

長野と湯田中をむすぶ特急です。長野県の代表的な，かんこう地"志賀高原"へ，たくさんの人をはこびます。昭和32年につくられた2000系の車両は，時速が90kmもだせて，座席もじゆうに方向がかえられます。長野↔湯田中(33.2km　38分)

富山地鉄 14710系

富山と立山・宇奈月温泉をむすぶ特急です。14710系は、むかし名古屋鉄道でつかわれていた車両で、座席は、じゆうに向きのかわる，クロスシートとよばれるものです。電鉄富山↔立山(34.1km，50分)，電鉄富山↔宇奈月温泉(53.3km，1時間5分)

46

名鉄 北アルプス

神宮前と国鉄の飛騨古川をむすぶ8000系ディーゼル特急。名古屋鉄道・国鉄高山本線・富山地方鉄道をはしる，めずらしいかんこう用の列車で，昭和53年に特急になりました。立山方面への人たちがたくさんりようします。神宮前↔国鉄飛騨古川(169.9km)

48

47

立山と宇奈月温泉をむすぶ10020系の電車です。「アルペン特急」の愛称は，昭和51年の夏につけられたもので，立山へでかけるたくさんのかんこうきゃくにしたしまれています。10020系は，昭和36年につくられた車両です。立山↔宇奈月温泉（67.6km　1時間28分）

富山地鉄 アルペン特急

49

新岐阜と豊橋，新鵜沼と河和間などを，おもにはしっている特急です。まっ赤な車体と，ながれるようなうつくしさをもつ，名鉄の代表パノラマカーは，みんなの人気ものです。しゃしんの7000系と7500系という車両がつかわれています。新岐阜↔豊橋（99.8km）

名鉄 パノラマカー

木曽川

P95P

名鉄 パノラマカー

7000系パノラマカーをつかった名鉄の高速電車です。特急とちがって座席指定券は，いりません。7000系は，昭和36年につくられた車両で，うんてん席が2階にあり，いちばん前と後ろが，てんぼう席になっています。1962年，鉄道友の会ブルーリボン賞受賞。

50

名鉄 パノラマカー

岐阜と豊橋のあいだでおもにかつやくしている名鉄の特急専用車。昭和57年に，あたらしい名鉄のスター車両として生まれました。まっ赤な車体にはいった白いおびがとくちょうの7000系です。4両編成で5本がかつやくちゅう。定員は100人。

52

51

犬山経由新岐阜ゆきの，名鉄高速としてかつやくしている3400系の車両です。昭和12年につくられた大スターで，そのころ人気のあった，ながれるようなすがたをしています。そのころのなかまは，いまでは，ほとんどがいんたいしてしまいました。

名鉄 3400系

53

高速新安城ゆきでかつやくしている7700系の車両。4両か6両編成を一組みにうんてんされている，7000系，7500系の列車につなぐために，昭和48年に生まれました。ほかのパノラマカーとちがって，てんぼう席はありません。うんてん席もふつうのところにあります。

名鉄 7700系

54 名鉄 5500系

高速通勤用の車両に、れいぼうそうちがついたのは、私鉄では5500系がはじめてです。

たくさんの人がのれるように客室をくふうした車両。れいぼうそうちつき。高速列車。

名鉄 6000系 **55**

近鉄 ニュービスタカー **57**

近鉄難波と近鉄名古屋間をはじめ、大阪・京都・奈良・名古屋・伊勢志摩方面などの線区をはしる、近鉄の名車、ニュービスタカー、30000系です。4両編成一組みが14組で、かつやくしています。まんなかの2両は、2かいだてでしられています。

56 新岐阜と本揖斐・谷汲をむすぶ，揖斐・谷汲線の急行です。とちゅう駅の忠節から岐阜市内線にはいり，路面電車とおなじように，じどうしゃや，バスといっしょの道をはしります。ちょっとかわった，赤い車体が510系のとくちょうです。2両編成。

名鉄 510系

58 12200系の特急です。12200系は，近鉄の特急用車両のやく半分，166両もかつやくしています。愛称の「スナックカー」は，かるいしょくじができるせつびをもっていたところからつけられましたが，いまは，やめています。2両，4両，6両編成。

近鉄 スナックカー

近鉄12600系

59

最新エースカーIIとして，昭和57年につくられた4両編成の特急用車両です。正面のスタイルは30000系ビスタカーとおなじで，人気があります。名古屋と大阪をむすぶ名阪特急や京都線などでかつやくしています。

近鉄あおぞら

61

しゅうがくりょこうなどの，団体用につくられた20100系の特急です。世界ではじめての，ぜんぶが2かいだての電車で，昭和37年につくられました。愛称は，あおぞらにひろくはばたけ，というねがいをこめてつけられました。3両または，6両編成。

60

近鉄 18200系

京都・橿原線用の特急車両として，昭和41～42年につくられました。とちゅうの，きゅうなさか道をこえるために，とくに力のつよいモーターをつけています。その後，長さ20ｍの大型車18400系ができたために，いまではつくられていません。

62

近鉄 16000系

大阪の阿部野橋と吉野をむすぶ，南大阪・吉野線の特急です。この線区は，レールのはばがほかよりせまいので，昭和40年につくられた，すこし小型の16000系がつかわれています。2両，4両編成の座席指定特急。阿部野橋↔吉野（65.0km　1時間9分）

63 **近鉄 1800系**

近鉄名古屋と伊勢中川・宇治山田・鳥羽などをむすぶ名古屋線の急行です。20分おき。

64 **近鉄 1600系**

近鉄名古屋と近鉄四日市・塩浜・平田町・津新町などをむすぶ名古屋線の準急です。

66 **近鉄 2400系**

上本町と奈良県の榛原をむすぶ大阪線の準急です。20分おきのうんてん。(50.2km)

67 **近鉄 3000系**

京都と奈良・天理・橿原神宮前をむすぶ京都線の急行です。それぞれ20分おきにうんてん。

65

近鉄 2610系

大阪の上本町と三重県の宇治山田をむすぶ，大阪・山田線の急行です。2610系は，昭和47年生まれで，近鉄の車両に多い，まっ赤な色をしています。長いきょりをはしるため，トイレつきの車両も1両あります。1時間おきのうんてん。上本町↔宇治山田(137.3km)

68

近鉄 8000系

大阪の難波と奈良をむすぶ，奈良線の快速急行です。奈良線は，座席指定券のいらない特急がはしる線区でしたが，昭和47年からは座席指定券がいることになりました。そのため生まれたのが，特急なみのはやさの快速急行です。近鉄難波↔近鉄奈良(32.8km)

近鉄6000系

南大阪・吉野線の大阪阿部野橋行の急行と、吉野行の準急がならんでいるところです。どちらも、6000系の車両です。急行は、大阪阿部野橋と古市・河内長野・吉野をむすびます。吉野行は、準急、急行ともに1時間おき。阿部野橋↔吉野(65.0km)

69

南海 デラックスズームカー

昭和36年につくられた、20000系のデラックスズームカーです。りょうきゃくの多い行楽シーズンに、30000系をたすけてはたらきます。つくられてから20年以上たちますが，車内の設備はりっぱです。まるみのある正面デザインに人気があります。

71

写真提供/「鉄道ファン」編集部

70 大阪の難波と和歌山県の極楽橋をむすぶ，南海電鉄高野線の新しい特急「こうや」です。昭和58年にとうじょうしました。きゅうなさか道も力づよくはしりつづけます。30000系のデラックスズームカー。1日2往復運転。難波↔極楽橋(64.2km)

南海 デラックスズームカー

72 難波と極楽橋をむすぶ臨時の特急です。りようきゃくでにぎわう行楽シーズンの休日に，1日2往復しかはしらない特急「こうや」をたすけてはたらきます。めずらしい色の21000系の車両をつかっています。ヘッドマークも愛称にふさわしいものです。

南海 こうや

南海 四国

難波と和歌山港をむすぶ特急です。和歌山港と四国の小松島とは，フェリーがかよっていて，関西と四国のれんらくにべんりです。そのため，この特急は「四国れんらく特急」ともよばれています。1000系の車両がつかわれています。難波↔和歌山港(67.0km)

73

75

南海 6000系

難波↔三日市町(28.8km)をむすぶ高野線の区間急行です。ステンレス製で昭和37年生まれ。

南海 7100系

難波↔和歌山市(64.2km)をむすぶ南海本線の急行です。7100系は，昭和44年生まれ。

76

74 難波と極楽橋をむすぶ高野線の急行です。22000系は，高野線に多いけわしいさか道にもまけない，力のつよい車両で，スピードもだせます。極楽橋から高野山駅までは，ケーブルカーでれんらく，やく5分でむすんでいます。4両編成。

南海 22000系

77 京阪淀屋橋と京阪三条をむすぶ京阪電鉄の特急です。きゃく席でカラーテレビが見られるので"テレビカー"とよばれています。白いはとのヘッドマークがあざやかです。3000系6両，7両編成。京阪淀屋橋↔京阪三条(49.2km　45分)

京阪 3000系

京阪 2200系

京阪淀屋橋と京阪三条間の特急とおなじ区間をむすぶ急行です。やく15分おきにうんてんされていますが，上りも下りも，あとからしゅっぱつした特急にとちゅう駅でおいぬかれます。2200系の7両編成。京阪淀屋橋↔京阪三条(49.2km)

78

80

京阪 5000系

5000系は，昭和45年うまれ。左右にとびらが五つずつある，はじめての車両です。

京津・石山坂本線でかつやくしている500系は，この線区のエース車両です。

京阪 500系

81

79

2400系の準急，樟葉発淀屋橋ゆきと，1000系の区間急行，淀屋橋発枚方ゆきがすれちがっているところです。2400系，1000系どちらもれいぼうそうちがついていて，あつい夏でもきもちよくりようできます。

京阪 2400系

82

京阪三条と四宮・浜大津・石山寺をむすんではしる，京津・石山坂本線の準急です。バスやタクシーとおなじ，ふつうの道をはしる区間もあります。すこしちいさめの車両で2両編成です。京阪三条↔浜大津(11.1km)，京阪三条↔石山寺(17.8km)

京阪 300系

泉北高速 100系

中百舌鳥と光明池をむすぶ大阪府都市開発泉北高速鉄道は，昭和46年に開通，通勤通学などたくさんの人にりようされています。泉北の車両は，正面のたてにぬられた青色のおびが，めじるしになっています。100系は，開通のときからはしっています。

83

阪急 6300系

大阪の梅田と京都の河原町をむすぶ京都線の特急です。6300系は，左と右にとびらが二つずつ，背もたれだけをたおして向きをかえる，転換クロスシートという座席をもった車両です。8両編成。15分おきのうんてん。阪急梅田↔河原町(47.7km　38分)

85

84 泉北高速 3000系

難波と光明池をむすぶ準急におもにつかわれている車両が3000系です。泉北高速は，中百舌鳥から南海電鉄高野線にのりいれて難波までむすんでいます。しゃしんの3000系は，高野線の難波と河内長野間の区間急行。難波↔光明池(25.3km)

86 阪急 6000系

神戸線の特急は，阪急梅田と阪急三宮間をはじめ，阪急梅田と高速神戸・須磨浦公園をむすんではしります。車両編成は，阪急三宮と高速神戸ゆきは6000系を8両，須磨浦公園ゆきが6両です。ひるは10分おきにうんてん。阪急梅田↔阪急三宮(32.3km　27分)

阪急 7000系

7000系は、エネルギーができるだけすくなくてすむようにつくられた、あたらしい形の車両で、神戸線だけにつかわれています。阪急の車両はすべてこのマルーン（くりいろ）1色にぬられています。じみな色ですが、おちつきと風格があり、人気があります。

87

阪神 7801系

阪神梅田と高速神戸・新開地・須磨浦公園をむすぶ特急です。神戸元町から、神戸高速鉄道や山陽電鉄にのりいれています。“赤胴車”とよばれる急行用車両の6両編成です。
阪神梅田↔須磨浦公園(42.2km)、阪神梅田↔新開地(34.2km)

90

88

阪急 6000系

6000系は、神戸・宝塚線・阪急梅田↔阪急宝塚間につくられた車両です。

89

阪急 5100系

阪急梅田と箕面をむすぶ箕面線の5100系準急が、ホームに停車中のところです。

91

阪神 7600系

朝や夕がたの通勤・通学の人たちでこみあう時間には、阪神梅田↔御影・高速神戸・新開地をむすんではしっている急行です。ひるまは、阪神梅田と阪神西宮をむすんで、やく12分おきにうんてんされています。“赤胴車”の6両編成。

92 阪神 3521系

阪神梅田と阪神尼崎・甲子園・阪神西宮をむすんで，朝や夕がたのこみあう時間にうんてんされている準急です。3521系の車両がつかわれています。阪神電鉄の車両は，ほとんどがれいぼうそうちつきです。阪神梅田↔甲子園・阪神西宮（14.1km，16.9km）

94 神戸電鉄 300系

昭和35年生まれ。昭和46年に横に長いシート，48年に片側3とびらになりました。

95 神戸電鉄 1000系

1000系は，昭和40～43年につくられた，神戸電鉄を代表する車両です。通勤急行。

93 **神戸電鉄 3000系**

新開地と有馬温泉・道場南口・三田をむすぶ神戸電鉄の準急です。三田・有馬線のきゅうなさか道を、力のつよい新型3000系が、3～5両編成でこえています。銀色にかがやく車両にぬられた赤いしまがよくめだちます。新開地↔有馬温泉(22.9km)

96 **山陽電鉄 3000系**

阪急六甲と姫路間，阪神大石と姫路間をむすぶ山陽電鉄の特急です。3000系は，山陽電鉄を代表する車両で，急行や普通電車にもつかわれて，大かつやくしています。20分おきにうんてん。阪急六甲↔電鉄姫路(65.3km)，阪神大石↔電鉄姫路(64.2km)

山陽電鉄 3000系

3000系は、昭和39年からつくられている車両で、同系の3200系をあわせると、山陽電鉄でつかわれている車両のはんぶんいじょうになります。しゃしんの3000系は、昭和39～40年につくられた、オールアルミの車両です。

97

西鉄 5000系

福岡と大牟田をむすぶ特急です。通勤・通学の人たちでこみあう朝や夕がたにうんてんされています。5000系は、昭和50年にたんじょうしました。正面の左と右のまどの形がちがっているのがとくちょうで、うんてん席のほうが丸くまがった曲面ガラスです。

99

98

西鉄 2000系

西鉄福岡と大牟田をむすぶ，九州でただ一つの私鉄特急。6両編成で30分おきにうんてんされています。2000系は，昭和48～49年につくられた，じゆうに向きのかえられる座席がついている車両です。西鉄福岡↔大牟田(75.1km　1時間5分)

100

西鉄 600系

西鉄大牟田線の600系をつかった急行は，西鉄福岡と西鉄久留米をむすんではしっています。時間によって終点の大牟田までうんてんされることもあります。昭和37年から47年にかけて通勤用の車両としてつくられました。西鉄福岡↔大牟田(77.5km)

私鉄特急・急行〔もくじ〕

さいきん私鉄列車の人気がたかまっています。この本は，鉄道ファンのあいだで，とくに人気のある私鉄の特急・急行など100点をあつめました。

特急や急行の表示は，せつめい文のなかにあります。運転区間・所要時間などのデータは昭和58年２月現在です。

私鉄各社の略称のみかた

略称	正式名称
小田急	小田急電鉄
西武	西武鉄道
京王	京王帝都電鉄
東武	東武鉄道
京成	京成電鉄
東急	東京急行電鉄
京急	京浜急行電鉄
営団地下鉄	帝都高速度交通営団
都営地下鉄	東京都交通局
相鉄	相模鉄道
富山地鉄	富山地方鉄道
名鉄	名古屋鉄道
近鉄	近畿日本鉄道
南海	南海電気鉄道
京阪	京阪電気鉄道
泉北高速	大阪府都市開発泉北高速鉄道
阪急	阪急電鉄
阪神	阪神電気鉄道
神戸電鉄	神戸電気鉄道
山陽電鉄	山陽電気鉄道
西鉄	西日本鉄道

私鉄特急なんでもいちばん

◎私鉄で，いちばんながいきょりをはしる特急は？

近鉄の特急で，ビスタカーなどがかつやくしています。京都↔賢島間の196.0kmです。

◎いちばんみじかいきょりをはしる私鉄特急は？

近鉄の湯の山線をはしる特急です。近鉄四日市↔湯の山温泉間の15.4kmです。

◎いちばんながい編成(m)の通勤用特急は？

京急の金沢文庫と品川をむすぶ特急です。ながさは216m(12両編成)です。

◎停車駅のあいだがいちばんながい私鉄特急は？

近鉄の近鉄名古屋と大阪の鶴橋・近鉄難波をむすぶノンストップ特急です。近鉄名古屋↔鶴橋間の186.7kmです。

◎表定速度がいちばんはやい私鉄特急は？

近鉄の近鉄名古屋と近鉄難波間をはしる特急です。(189.8km　2時間11分　表定速度86.9km)ビスタカーもつかわれています。

◎いちばん編成両数のおおい愛称のある特急は？

小田急の「はこね」「えのしま」などの11両です。

◎特急用車両をいちばんたくさんもっている私鉄は？

近鉄で，394両もあります。(昭和58年８月)

◎いちばんたくさん車両をもっている私鉄は？

東武で，1974両もあります。２位の営団は，1764両です。(昭和58年１月)

◎電車をいちばんたくさんもっている私鉄は？

近鉄がいちばんです。1764両もっています。つぎは，営団地下鉄で1705両もっています。

◎おなじ系列の車両をいちばんたくさんもっている私鉄は？

東武の8000系で，682両です。

◎おなじ形式の車両をいちばんたくさんもっている私鉄は？

京急の1000形で，356両です。

◎私鉄特急で車体のいちばんながい車種は？

東武ＤＲＣ1720系の先頭車で，21.4ｍです。

◎私鉄特急で車体のいちばんみじかい車種は？

小田急のＳＥ車3000系の中間車で，12.3ｍです。

◎貨車をいちばんたくさんもっている私鉄は？

◎東武で492両もっています。

〔表定速度〕運転きょりを，はしる時間でわったものが，列車のはやさをあらわす表定速度です。

人気私鉄特急ひとくちメモ

〔小田急ロマンスカー〕

ロマンスカーという名まえをひろめた私鉄特急の代表のひとつ。昭和32年には，狭軌で世界一のスピードをきろくしました。〝はしるきっさ室〟とよばれる車内での，のみもののはんばいもゆうめいです。定員464人（11両編成)。昭和32年につくりはじめました。

〔西武レッドアロー〕

角ばった先頭車のかおと，客車の大きなまどがとくちょうです。指定席特急専用電車です。昭和44年につくりはじめました。

〔東武ＤＲＣ(デラックスロマンスカー)〕

国鉄のグリーン車とおなじような，ゆったりとした座席をもった特急です。４号車には，ジュークボックスなどがおかれた，みんなでたのしめるところもあります。たのしいビュッフェもついています。昭和35年につくりはじめました。

この本にでてくる私鉄路線図

❶―西鉄
❷―山陽電鉄
❸―神戸電鉄
❹―神戸高速鉄道
❺―阪急神戸線
❻―阪急宝塚線
❼―阪急京都線
❽―阪神電鉄
❾―京阪本線
❿―南海本線
⓫―南海高野線
⓬―泉北高速鉄道
⓭―近鉄奈良線
⓮―近鉄京都線
⓯―近鉄南大阪線

⓰―近鉄吉野線
⓱―近鉄大阪線
⓲―近鉄名古屋線
⓳―近鉄志摩線
⓴―名古屋鉄道
㉑―豊橋鉄道
㉒―富山地方鉄道
㉓―国鉄高山本線

近畿　中部　西日本鉄道　富山地方鉄道

〔京成スカイライナー〕

エアポートエキスプレスとよばれる，成田空港へのれんらく特急です。客車のなかには，がいこくへりょこうする人たちの大きなにもつをおくばしょがつくられています。とびらは，各車両にひとつです。昭和47年につくりはじめました。

〔名鉄パノラマカー〕

日本ではじめてのてんぼう室列車です。運転席が2かいにあるため，運転士は，車体のそとにうめこまれたかいだんをつかって，そとから出入りします。まっ赤な車体もとくちょうのひとつです。昭和36年につくりはじめました。

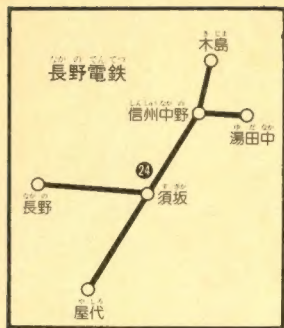
〔近鉄ニュービスタカー〕

日本で，ただひとつの2かいだての特急電車です。ふつうの車両のやねとおなじぐらいのたかさに，2かいのまどがあります。1かいの席は，1両に12人ぶん。ゆったりとした旅がたのしめるので，かぞくりょこうなどに人気があります。昭和53年につくりはじめました。

〔南海デラックスズームカー〕

きゅうなさか道がつづく，けわしい線区をはしる特急です。へいやと山みちのりょうほうに力がだせるように，つくられています。昭和58年につくりはじめました。

〔京阪テレビカー〕

車内にカラーテレビがついた特急です。おりかえしのときは，しゃしょうさんがボタンひとつで座席をいっせいに，ぎゃくむきにします。特急料金はいりません。昭和46年につくりはじめました。

長野電鉄

㉔—長野電鉄
㉕—静岡鉄道
㉖—国鉄御殿場線
㉗—箱根登山鉄道
㉘—小田急小田原線
㉙—小田急江ノ島線
㉚—相模鉄道
㉛—京浜急行
㉜—東急東横線
㉝—京王井の頭線

関東

㉞—京王線
㉟—秩父鉄道
㊱—西武秩父線
㊲—西武新宿線
㊳—西武池袋線
㊴—東武東上線
㊵—東武伊勢崎線
㊶—東武桐生線
㊷—東武佐野線
㊸—東武日光線
㊹—東武鬼怒川線
㊺—営団地下鉄東西線
㊻—営団地下鉄千代田線
㊼—都営地下鉄浅草線
㊽—東京モノレール
㊾—京成本線

東京や大阪・名古屋周辺の私鉄は，都市の中心部と近郊をむすんで，たくさんの路線があります。この図は，この本にでてくるおもな路線だけをあげてあります。

〈みなさんへ〉 私鉄の特急・急行は，かっこいいですね。まっ赤な京浜急行の電車，近鉄の２階式特急，どの電車も，すてきな形をしています。この本の中に，あなたの知っている電車はどのくらいありましたか。また，どの電車にのりたいとおもいましたか。

わたしは電車にのると，いちばん前にいってけしきをながめたり，運転手さんの動作を見るのが大すきです。あなたもきっとそうだとおもいます。発車するとき運転手さんは，「出発進行」とか「発車」といって，左手でコントローラーのノッチをいれます。さいきんでは，東急の快速電車のように，ブレーキとコントローラーが一体になっているものもあります。このワンハンドル式は，レバーを手前にひくと動きはじめます。しせいをまっすぐにして，前方をしっかりと見つめる運転手さんのすがたは，とてもすばらしいですね。

列車がスピードをあげると，けしきがぐんぐん後ろへながれます。対向列車とのすれちがいは，あっというまです。いくつかの駅を通過するとき，さきにはしっていたローカル列車が，わたしたちののった急行の通過をまっていることもあります。

私鉄の電車は，運転席や前方のながめがよいようにまどを大きくとってあるので，こうしたたのしみをあじわえますが，国鉄の車両は，すべて客室から前方が見えなくなっているのがざんねんです。

1981年８月１日　　広田尚敬

著者の紹介

広田尚敬（ひろた・なおたか）

昭和10年東京生まれ。中央大学経済学部卒業。日本じゅうにファンをもつ鉄道写真界の第一人者。鉄道・自然・人間をテーマに，あたたかい愛情と詩情にあふれる独自の世界をつくりあげている。約60冊の著書のなかには，熱く燃えてとりくんだ児童書も多い。主著に，「永遠の蒸気機関車」（日本交通公社），「四季のＳＬ」「ヨーロッパのＳＬ」（朝日新聞社），「ＳＬ夢幻」（読売新聞社），「Steam Locomotives of Japan」（講談社インターナショナル）などがある。日本写真家協会会員。

これをぜんぶ読んで「のりものはかせ」になろう！

写真・広田尚敬

のりものアルバム

全6巻

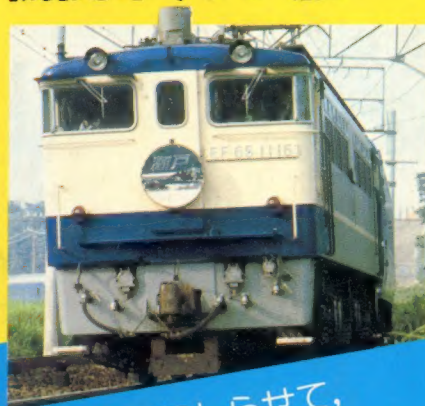
1 発売中！

国鉄特急・急行100点

2 発売中！

私鉄特急・急行100点

3 発売中！

ブルートレイン・機関車100点

乗り物の写真家でゆうめいな広田尚敬先生の，とっておきの写真ばかりを選びに選んで100点ずつあつめた，すばらしい本ですよ！　おともだち全員にしらせて，みんなで読んでくださいね。鉄道の知識は，これで100点満点！

4

東京の電車・バス100点

発売中！

5

大阪・京都・神戸の電車・バス100点

発売中！

6

高性能車両100点

発売中！

ゴールデンブック
のりものアルバム2
私鉄特急・急行100点
定価480円
昭和56年9月15日　第1刷発行
昭和59年3月6日　第4刷発行

写　真　広田尚敬
装　丁　海保　透
編　集　企画事務所「青い花」
発行者　山本康雄
発行所　株式会社　講談社
東京都文京区音羽2―12―21　郵便番号 112
電話　東京(03)945-1111　振替　東京8-3930

印刷所　共同印刷株式会社
製本所　共同印刷株式会社

落丁本・乱丁本は，小社書籍製作部あてにお送りください。送料小社負担にておとりかえいたします。
ISBN4-06-143772-0 C8765
¥480E (1)　雑誌63937-32（児2）